



鏡ノ池(白石町)

巡る語る佐賀県遺産

佐賀県では、美しい景観や地域を象徴する建造物を佐賀県遺産として認定しています。
それぞれにまつわる物語や、美しく保たれている遺産を巡り
あなたのファインダーに映る誇りある佐賀県を語り継ぎましょう。

22世紀に残す佐賀県遺産ガイドブック

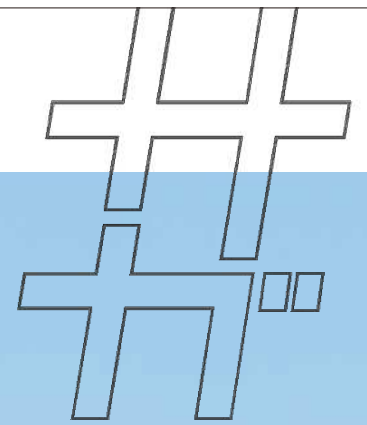


<https://www.pref.saga.lg.jp/>

佐賀県 県土整備部 まちづくり課 景観担当

〒840-8570 佐賀県佐賀市内1-1-59(県庁新館8F)

TEL: 0952-25-7326 FAX: 0952-25-7314 E-mail: machizukuri@pref.saga.lg.jp



巡る語る 佐賀県遺産

何気ない日常にある慣れ親しんだ風景
あたりまえすぎて気づいていなかった

そこには、語り継ぎたい歴史や物語、

守っていききたい景色があります

それが、22世紀に残したい「佐賀県遺産」



佐賀はよかところ、
とことこ歩こう



佐賀県遺産 MAP

P5~6

唐津市エリア

- 1 旧唐津銀行本店
- 2 旧中尾家住宅
- 3 旅館 鶴屋
- 4 旧藤田家住宅質屋店舗兼住宅
- 5 竹屋
- 6 草伝社(旧井手家住宅)
- 7 中町Casa(旧村上歯科医院兼住宅)

P7~8

玄海町・伊万里市エリア

- 8 浜野浦の棚田
- 9 里小路の矢竹生垣廻り
- 10 旧犬塚家住宅
- 11 前田家住宅
- 12 秘窯の里 大川内山

P9~11

太良町・鹿島市エリア

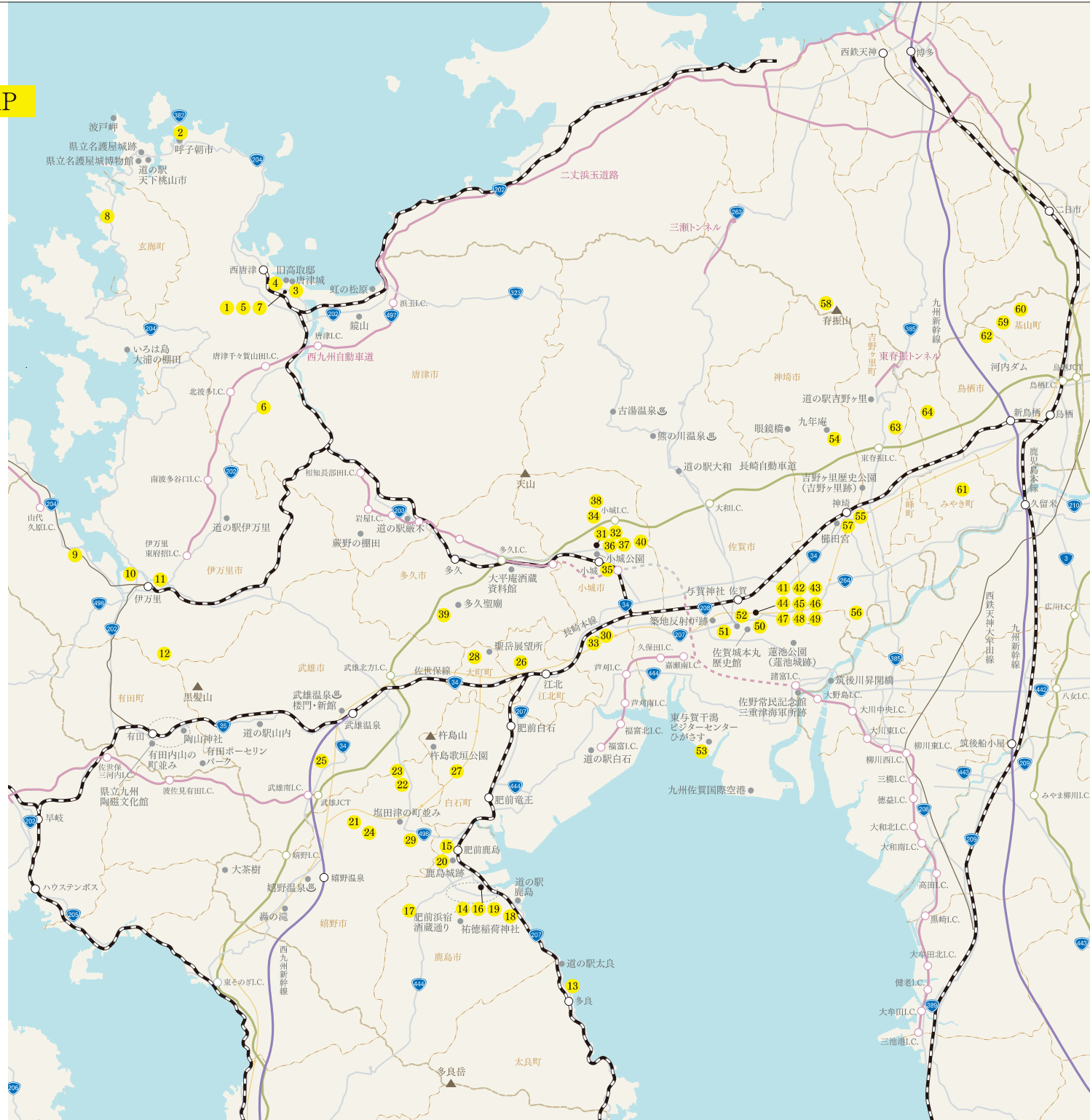
- 13 沖之沖への参道 大島神社と海中鳥居
- 14 中島酒造場
- 15 矢野酒造
- 16 光武酒造場
- 17 馬場酒造場
- 18 中村與右衛門屋敷
- 19 永浜山崇智寺
- 20 鹿島城址にのこる松蔭神社

P13~16

嬉野市・白石町・武雄市・江北町・大町町エリア

- 21 旧美野分教場
- 22 志田焼の里博物館
- 23 志田陶磁器株式会社
- 24 油田家住宅
- 25 釘町家住宅
- 26 関川家住宅
- 27 鎌ノ池
- 28 杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館)
- 29 瀬頭酒造

- 高速道路
- 自動車専用道路・有料道路等
- 県界
- - - 市町村界
- 長崎街道



P17~20

小城市・多久市エリア

- 30 牛津赤れんが館
- 31 村岡龍本館本店・村岡龍本館羊羹資料館
- 32 小柳酒造
- 33 牛津会館
- 34 天山酒造
- 35 JR唐津線 小城駅本屋
- 36 日本福音ルーテル小城教会
- 37 深川家住宅
- 38 江里山の棚田
- 39 多久市西溪公園 寒露亭
- 40 光栄菊酒造

P21~24

佐賀市エリア

- 41 佐賀市歴史民俗館 旧古賀銀行
- 42 佐賀市歴史民俗館 旧富家住宅
- 43 佐賀市歴史民俗館 旧古賀家
- 44 佐賀市歴史民俗館 旧三省銀行
- 45 佐賀市歴史民俗館 旧牛島家
- 46 佐賀市歴史民俗館 旧森永家住宅
- 47 佐賀市歴史民俗館 旧福田家
- 48 旧馬場家住宅
- 49 野中島屋敷
- 50 旧百崎家住宅
- 51 山口亮一旧宅
- 52 鏡古館
- 53 東与賀の干潟を望むシチメンソウ群落地

P25~26

神埼市エリア

- 54 仁比山神社の仁王門
- 55 ひのはし一里塚
- 56 下村潮人家
- 57 旧古賀銀行神埼支店
- 58 脊振神社上宮射天石宝殿と関連遺産群

P27~29

鳥栖市・みやき町・吉野ヶ里町・基山町エリア

- 59 つつじ寺 大興善寺
- 60 荒瀬神社
- 61 天吹酒造
- 62 古木の辻 河内大山祇神社
- 63 鎮守の辻 下石動天満宮
- 64 山田のひまわりとハゼノキ景観

巡る語る佐賀県遺産 唐津市エリア



旧唐津銀行本店

唐津市本町1513-15 JR唐津駅より約700m 入館無料 9:00~18:00
休館日:12/29~12/31 ☎0955-70-1717(旧唐津銀行) 駐車場あり



MAP



東京駅と 同時期に竣工した 故郷の辰野式建築

石炭産業の発展で唐津が大いに繁栄した時代、唐津銀行の本店として明治45年(1912)に建てられ、平成9年まで金融機関として利用された。唐津出身の建築家・辰野金吾の愛弟子・田中実が設計を担当し、赤レンガ調タイルや御影石のバルコニー、アーチ窓など「辰野式」を色濃く残した外観が特徴的。現在は、「辰野金吾記念館」(別称)としても親しまれている。



中町 Casa(旧村上歯科医院兼住宅)

唐津市中町1868 JR唐津駅より約450m
[1階:カフェ]



MAP

歯科医院だったモスグリーン色の洋風建築

昭和8年(1933)、歯科医院兼住宅として建てられた。1階は住宅部分で和風の意匠、2階の診療所部分は洋風の意匠となっていて、2階への階段は患者用、家族用と分けられていた。中町通りのシンボルとして長年親しまれ、現在は、1階がカフェレストラン、2階がコミュニティスペースとなっている。



旅館 綿屋

唐津市大名小路5-10 JR唐津駅より約1km
☎0955-72-4181(綿屋) 駐車場あり



MAP

伊万里の炭鉱主のセンス漂う別荘

伊万里の炭鉱主田代政平が明治38年(1905)、別荘として建てた邸宅で、昭和8年(1933)に旅館として開業。本館と洋館からなり、本館は書院造りを基本とした木造3階建てで、和風建築の玄関に洋風の応接間を設置している。洋館は、上げ下げ窓や漆喰装飾・建具の細工などを施し、重厚な雰囲気を出している。

SAGATOCO

旧藤田家住宅	約900m	中町 Casa	約450m
旅館 綿屋	約1km	竹屋	約650m
		旧唐津銀行本店	約700m

JR唐津駅



旧藤田家住宅質屋店舗兼住宅

唐津市坊主町552-5 JR唐津駅より約900m ※外観のみ見学可



MAP

元質屋の特色が表れた造りをCHECK!

大正14年(1925)に建てられた質屋兼住宅。質屋部分は、防火防犯に配慮して堅牢で重量感のある外観にその面影を感じる。建物のある界隈は、大正時代には唐津近松座や映画館があり、昭和中期には商店街が形成された。現在は地元のイベント等に活用されている。



竹屋

唐津市中町1884-2 JR唐津駅より約650m
休み:毎週水曜・第3木曜・年始(その他不定休)
☎0955-73-3244(竹屋)



MAP

刀研ぎから食堂、そして、うなぎ料理屋へ

「竹屋」は江戸時代から続く屋号。刀研ぎ・漆屋(鞘の細工など)だったが、廃刀令により、食堂を始め、明治10年(1877)頃からうなぎ料理専門店になった。建物は大正12年(1923)、木造3階建てに建替えられ、増改築を繰り返しながら営業を続けている。平成10年には唐津で初の国登録有形文化財になった。



草伝社(旧井手家住宅)

唐津市北波多徳須恵1030-3 JR山本駅より約5km
休み:月曜、火曜 ☎0955-64-3540(うつわギャラリー-唐津草伝社)



MAP

徳須恵地区の繁栄の証が見える町家

唐津焼発祥の地・北波多徳須恵にあるこの住宅は、明治後期に建てられ、最初に住んだのは、北波多村初代村長の井手豊助といわれている。豊助の孫で戦後に活躍した脚本家の井手俊郎もここで暮らしていた。良材を用い意匠を凝らした座敷が、建物構成とともに良好に残っている。



旧中尾家住宅

唐津市呼子町3750-3 JR唐津駅より約16km
入館料 210円 8:45~17:00(入館は16:30まで)
休館日:水曜、年末年始 ☎0955-82-0309(鯨組主中尾家屋敷)



MAP

捕鯨で潤った港町・呼子の名残り

8代に渡って捕鯨業を営み、当時は「中尾家には及びもないがせめてなりたや殿様」にと言われるほど唐津藩の財政にも影響を与えた中尾家。住宅は、天保11年(1840)刊行の「小川島鯨鯨合戦」に鳥瞰図として収められている。鯨組主屋敷の中核部を再現できる、全国的にも貴重な町屋建築だ。

初心者でも安心! ミニカメラ講座

映え写ポイント!

左右対称の構図でバランスよく見える!



写真の構図の撮り方の一つに「シンメトリ構図」というものがある。写真を撮る始めたばかりなら、まずは凝った構図ではなく、左右対称になるような構図を心がけてみるという。左右のバランスがそろっているので、安定感もあってカッコよく写すことができる。例えば、鳥居を撮影したい場合は、メインの被写体(鳥居)を左右対称になるようにして、時間帯や季節によって変わる背景、明度、他の撮影物を気にかけて撮影してみると、シンプルながらも締まった写真が撮れるはず。

逆光の時はどうしたらいいの??



せっかくの被写体が逆光で撮りにくい!! そんな時はどうしよう? 建物を逆光で撮ると、暗くもったり、明暗差が出て調整がしにくくなる。逆光の場合の撮影では、撮影したい被写体は建物か? 背景か? どちらを生かしたいか選択してからカメラの「露出補正機能」を使って撮影する。建物を撮りたい場合は、建物に露出を合わせて撮影すると、建物は明るく、背景は白っぽい写真になる。

巡る語る佐賀県遺産

玄海町・伊万里市エリア



浜野浦の棚田

東松浦郡玄海町浜野浦 JR唐津駅より約8km
☎0955-52-2112(玄海町) 駐車場あり ※棚田展望所から棚田を一望できます



MAP



水平線に沈む夕日と棚田の美しさ

海岸から階段のように連なる283枚の棚田は絶景！加工をしていない自然石を使った野面積みの石垣も一部残っていて、四季折々、美しい景色が楽しめる。特に夕暮れ時には、玄界灘と水田に夕日が映し出され、一帯を朱色に染める景色に思わずため息がもれる。国道204号を使えば、太閤豊臣秀吉が文禄・慶長の役の際に築かせた名護屋城跡へも足をのぼせる。



里小路の矢竹生垣通り

伊万里市東山代町里地内 MR(松浦鉄道)里駅よりすぐ



MAP



地域住民が守り継ぐ松浦党ゆかりの貴重な生垣

里地区は中世の松浦党に関わる歴史を持つ地域で、家臣団の屋敷地には戦いに備えて矢柄用の矢竹を植えて生垣にしたという言い伝えがある。今もなお敷地の所有者が矢竹生垣の維持管理を行い、歴史遺産を守るための活動を行っている。また、地元の鎮守社「青幡神社」には巨大な楠があり、町内の5地区が毎年交代で浮立を奉納している。



旧犬塚家住宅

伊万里市伊万里町甲555-1
伊万里駅より約400m 入館無料 10:00~17:00
休館日:月曜・年末年始 ☎0955-22-7934(伊万里市陶器商家資料館)



MAP

伊万里津に残る陶器商家(マルコマ)

江戸時代、伊万里津(港)は有田などの焼き物産地から選ばれた製品の積み出し港として繁栄した。犬塚家は明和元年(1764)ころから陶器商を始め、文政8年(1825)頃に建てられた建物は、間口が狭く奥に長い、うなぎの寝床と呼ばれる造り。現在は陶器商家資料館として活用され当時の生活を感じることができる。



前田家住宅

伊万里市立花町4028 伊万里駅より約750m
開館日:第1、第3木曜日 第2、第4土曜日 13:00~17:00
※外観のみ常時見学可



MAP

佐賀の民家「くど造り」の発達した姿が残る

前田家は江戸時代に代々伊万里郷の大庄屋を務めてきた。その敷地は約3,100㎡、主屋や蔵3棟などがある。主屋は木造平屋建てで、天明4年(1784)の建築と推定されている。民家建築では県内最大規模で、佐賀県の民家の特徴である「くど造り」の最も発達した姿を伝えている。



秘窯の里 大川内山

伊万里市大川内町大川内山 伊万里駅より約5km
☎0955-23-7293(伊万里鍋島焼会館) 駐車場あり



MAP

山水画を思わせる風景 鍋島藩窯の里

1660年代、佐賀藩は御用窯をこの大川内山に築き「鍋島焼」と呼ばれる最高級磁器製品を作り出した。鍋島焼は販売目的ではなく將軍家への献上品だったため、技法やデザインが漏れないよう人の出入りを厳しく管理。現在は30の窯元が軒を連ね、「秘窯の里」らしく静かで穏やかな時間を楽しむことができる。

SAGATOCO

里小路の矢竹生垣通り 約5.8km
※MR 里駅からすぐ

秘窯の里 大川内山 約5km

丁取伊万里駅

約400m 旧犬塚家住宅

約750m 前田家住宅

Area Topics

リノベーションでかわる 伊万里のまちなか

伊万里まちなか一番館

空き家、空き店舗が目立つ伊万里市中心市街地を活性化しようと、まちづくりを行う団体が中心となり、リノベーションまちづくりに取り組んでいる。空き家を活用した店舗を○番館と命名し、新たな賑わい生み出している。昔からある伊万里川の風景とともに街中の散策を楽しめる。

伊万里まちなか一番館
佐賀県伊万里市伊万里町甲358-1
10時~18時
休み:火曜
☎0955-25-9802

巡る語る佐賀県遺産

太良町・鹿島市エリア



有明海の 干満差がつくる 神秘的絶景

地図上では多良岳と沖ノ島を結ぶ直線上に建立されている大魚神社。太良町の主産業である農業と漁業(山と海)が相互に関係しているという自然哲学を感じさせる。干潮時には朱色の鳥居の全景が姿を現し、鳥居をくぐることもできる。朝日や月明かり、潮の高さなど多様に化する景色はいつ行っても飽きない。

沖之神への参道 大魚神社と海中鳥居

藤津郡太良町多良1874-9、1897 JR多良駅より約1km 駐車場あり



MAP



中村與右衛門屋敷

鹿島市大字音成甲817 JR肥前七浦駅より約500m
☎0954-62-8325(保存会/七浦公民館) ※外観のみ見学可



MAP

七浦地区の功労者・第4代七浦村長の屋敷

七浦村の4代目村長として約40年に渡って村の発展に貢献した十代目與右衛門の屋敷で、明治43年(1910)に江戸時代の屋敷をその形状のままに建替えている。正門や主屋など、一部は当時の姿で残され、大広間からは美しい庭園や経ヶ岳が見える。與右衛門の功績を称え、保存会が発足し、村長さんまつりや演奏会、講演会などを開催している。



馬場酒造場

鹿島市三河内乙1365 JR肥前鹿島駅より約6km
☎0954-63-3888(馬場酒造場) ※鹿島酒蔵ツーリズムの時期に見学



MAP

中川のほとりに建つ酒蔵

寛政7年(1795)創業の酒蔵で、代表銘柄はこの地名から冠した「能古見」。経ヶ岳を源流とする中川のほとりに位置し、山あいの景色と併せて日本の原風景的な眺めが魅力。昭和初期以前に建てられたと考えられる第一蔵の他、醸造工程に合わせ、複数の建物が連続するように建てられている。

SAGATOCO

JR肥前浜駅
約600m 光武酒造場
約550m 中島酒造場
約1km 永溪山泰智寺

JR肥前鹿島駅
約500m 矢野酒造
約1.6km 鹿島城址にのこる松蔭神社
JR肥前七浦駅
約500m 中村與右衛門屋敷
JR多良駅
約1km 沖之神への参道 大魚神社と海中鳥居



中島酒造場

鹿島市浜町乙2714 JR肥前浜駅より約550m
☎0954-62-2605(中島酒造場)



浜町で最も古い酒蔵

浜川の河口に位置する浜宿は、江戸時代、長崎街道の脇街道である多良往還(多良海道)の宿場町として栄えた。中島酒造場は、慶安3年(1650)に創業、銘柄は「君恩」で、現在は小売のみを行なっている。主屋の入口には馬を繋ぐ鉄の輪が残り、宿場町の面影を今に伝えている。



MAP



光武酒造場

鹿島市浜町乙2421-1 JR肥前浜駅より約600m
☎0954-62-3033(光武酒造場)



代表銘柄は「光武」、 焼酎「魔界への誘い」も有名

浜川左岸に広がる町並みを通称酒蔵通りと呼び、江戸時代から昭和初期に戦前まで造り酒屋、醤油屋、油屋、魚市場などが建ち並んでいた。光武酒造場は、創業は江戸時代と伝えられ、清酒「光武」「金波」や焼酎「魔界への誘い」で知られる。明治14年(1881)に建てられた主屋のほか、米蔵や仕込み蔵などが残る。



MAP



矢野酒造

鹿島市高津原3903-1 JR肥前鹿島駅より約500m
☎0954-63-2008(矢野酒造) 駐車場あり



楽器の音色響くたつみの蔵

寛政8年(1796)創業の酒蔵で、主屋等は多良海道に面して、明治37年(1904)から昭和初期にかけて建てられた。造り酒屋に関連する一連の建物群は、国の登録有形文化財にも登録されている。旧精米所は「たつみの蔵」ギャラリーとしても活用され、展示やコンサートなどが行われている。代表銘柄は「竹の園」。



MAP

Area Topics

酒蔵めぐりは佐賀県遺産との出会い旅

肥前浜宿酒蔵通り散策



茅葺屋根や白壁造りの町並み、武家屋敷などの伝統的な建物が多く残る肥前浜宿。通りを中心に、年に一度春に開催される蔵開きイベント「鹿島酒蔵ツーリズム®」は人気。佐賀県遺産を訪ねながら、酒蔵を巡り、蔵人と触れ合い、酒を味わう。ここでしか体験できない佐賀県遺産の旅。

肥前浜宿酒蔵通り散策(まちなみガイド)
定員:1名や少人数の参加も大歓迎
10時~15時
休み:毎週火曜※ご希望の場合は要相談
☎0954-69-8004
NPO法人肥前浜宿水とまちなみの会

巡る語る佐賀県遺産

太良町・鹿島市エリア



永溪山泰智寺

鹿島市浜町甲4242
JR肥前浜駅より約1km ☎0954-62-3922(泰智寺)



MAP



鹿島藩歴代藩主の菩提寺

鹿島藩鍋島家の菩提寺で、元和8年(1622)、鹿島藩初代鍋島忠茂公によって現在地に移築された。本堂に向かって左手にある墓所には、初代忠茂公はじめ歴代藩主が祭られている。寺の背景には松岡山、そして前方には多々良川が流れ、のどかな景色に心癒される。



戦の時代も今も平和への願いが 沁みこんだ地

寛永10(1633)年、初代鹿島藩主鍋島忠茂が祀られたことに起源をもつ。13代鹿島藩主鍋島直彬は、文久3(1863)年、この一面に桜を植え、民衆のために「衆楽園」を開いた。その後、旭ヶ岡公園と呼ばれ、桜の名所として親しまれており、春には、鍋島直彬が観桜の宴を催したことが由来の桜まつりが開催され、多くの人々が訪れ賑わっている。

鹿島城址にのこる松蔭神社

鹿島市大字高津原460(旭ヶ岡公園内) JR肥前鹿島駅より約1.6km
☎0954-62-2151(祐徳稲荷神社) 駐車場あり



MAP

歩こう。
佐賀県。

歩こう。 佐賀県遺産。



歩くスピードで生活することで
これまでできなかったまちなぎを発見したり、
その魅力に共感する人々との交流が生まれたり。
歩くことを通じて、まちも人も元気になっていく。

SAGATOÇOで巡って、便利に健康に佐賀の魅力を楽しもう!

佐賀はよかところ、 とことこ歩こう

佐賀県公式ウォーキングアプリ

SAGATOÇO



毎日のウォーキングが楽しくなる!
ポイントがどんどん貯まる!
スタンプラリーなどイベントが盛りだくさん!
貯めたポイントを協力店で使える!



SAGATOÇONUM1255

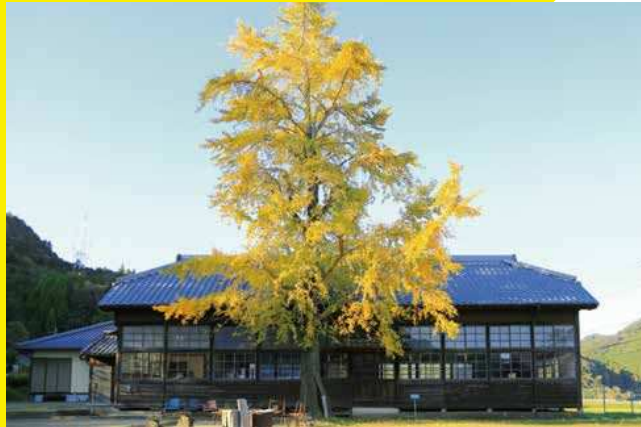
イベントなどの活動内容は、
webサイトをご覧ください。

歩こう佐賀県 検索

佐賀県は、徒歩や自転車、公共交通など、マイカー以外の移動手段を暮らしの中に積極的に取り入れるライフスタイルを推進しています。

巡る語る佐賀県遺産

嬉野市・白石町・武雄市・江北町・大町町エリア



旧美野分教場

嬉野市塩田町五町田乙4499
 嬉野温泉駅より約5.7km ☎0954-66-9130(嬉野市)
 ※内部見学は要連絡



MAP



美野の大工が建てた
学び舎

美野地区住民の希望で昭和3年(1928)に建てられた五町田尋常高等小学校の分教場。美野の国有林を払い下げて用材を確保し、地区の大工31名が建築した。鬼瓦には旧村の「五町(丁)田」が残る。大銀杏や学校山、熊野権現神社など、校舎を囲む自然いっぱいの環境も特色で、アマチュアカメラマンの撮影スポットとしても人気がある。



志田焼の里博物館

嬉野市塩田町久間乙3073 JR武雄温泉駅より約6.6km 入館料300円
 9:00~17:00 休館日:毎週水曜・年末年始 ☎0954-66-4640



MAP



陶磁器製造の全工程が残る
産業遺産

庶民向けの陶磁器生産地だった志田で、陶土製造から焼成まで大規模に行っていた志田陶磁器株式会社の工場跡。大正3年(1914)から昭和59年(1984)まで稼働していた工場群が、そのままの状態で見られるため、まるで職人たちがいるような感覚に。広大な敷地には、23棟の木造建築物が残る。



池田家住宅

嬉野市塩田町五町田乙4345 嬉野温泉駅より約6.1km
 ☎0954-66-2940(池田氏) ※内部見学は要連絡



MAP

教育・政治に尽力した名士の住宅

この地域で代々教育や政治に尽力した名士の住居。式台玄関を持つ寄棟造椽瓦葺きの主屋は、江戸末期の建築で大正後期に改修された。土間を介してつながる二階建ての座敷は大正8年(1919)の建築。上質な接客空間や土間入口の吊戸、特徴的な構造をもつ座敷など建築的魅力に溢れている。



釘町家住宅

武雄市東川登町永野6793
 JR武雄温泉駅より約4.8km



MAP

昔ながらの暖かみのある在郷武士の住宅

伝承によると、19世紀中頃に建てられたくど造り茅葺き屋根の住宅。安政6年(1859)の家相を示す古図面とほぼ変わらない造りで現存している。鼠漆喰で仕上げられた座敷は、半露天が高く、格式ある造り。住居の周囲には数々の庭木や石造物などが配されている。



志田陶磁器株式会社

嬉野市塩田町久間乙3242-3 JR武雄温泉駅より6.4km 9:00~18:00
 休館日:年末年始・お盆 ☎0954-66-2202 駐車場あり



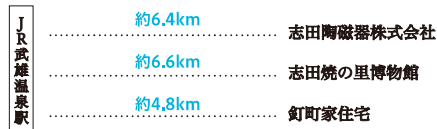
MAP



110年を超える建造物が、
里の歴史を伝える

18世紀中頃から、この地域では「志田焼」と呼ばれる陶磁器が焼かれ、豊富な生産量を誇っていた。本社事務所は、旧武雄警察署を大正7(1918)年に移築したもの。道路沿いに並ぶ木造切妻造りの蔵は、大型の火鉢等を保管する倉庫として建てられ、志田焼の流通の歴史を物語る景観となっている。現在、蔵の一部では焼物や雑貨の販売が行われている。

SAGATOCO



巡る語る佐賀県遺産

嬉野市・白石町・武雄市・江北町・大町町エリア



ロマンの趣を残す、創業230年超える酒蔵

寛政元年(1789年)創業。銘柄「東長(あずまちょう)」は、原敬元首相から「東洋の王者にふさわしい」と贈られた名で、戦後、GHQ総司令官ダグラス・マッカーサーに認められ、GHQの指定商品にもなった。大型木造酒蔵や隠宅などの一連の建物群は、地域と共に良質な酒造りを続けてきた歴史を今に伝えている。

瀬頭酒造

嬉野市塩田町大字五町田3117
JR肥前鹿島駅より約4km



MAP



40年ぶりによみがえった奇跡の湧水が町の宝に!

昭和30年代、地下水の過剰な汲み上げで湧き水が止まり、幻の池となっていた場所に、平成13年、再び水が戻った。これを機に地区で縫ノ池湧水会を発足、保存活動が続けられている。池の中央にある巖島神社のシンボルとも呼べるメタセコイヤの木が、美しい水面に鏡面のように映る景色は、撮影する季節や時間帯で見え方が変化するので、映えスポットとして人気!

縫ノ池

杵島郡白石町湯崎2463-1 JR肥前竜王駅より約5km
☎ 0952-84-7122(白石町) 駐車場あり



MAP

SAGATOCO

JR 肥前鹿島駅 約4km 瀬頭酒造

JR 大町駅 約1.5km 杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館)

JR 肥前竜王駅 約5km 縫ノ池

JR 江北駅 約2km 関川家住宅



杵島炭鉱変電所跡(大町煉瓦館)

杵島郡大町町福母2673-7 JR大町駅より約1.5km
☎ 090-3677-6821(杵島炭鉱変電所跡活用推進会・大西)



MAP



赤煉瓦の変電所跡は炭鉱町のシンボルに

かつては炭鉱町として最盛期のにぎわいを見せた大町町に、昭和2年(1929)、炭鉱施設や住宅に電力を送るための変電所として建てられた。赤煉瓦づくりが人目をひく外観と周囲に残るボタ山の景色が当時の炭鉱町を思わせる。ここを拠点に様々なイベントが行われている。



関川家住宅

杵島郡江北町上小田1387-2 JR江北駅より約2km
駐車場あり(馬頭観音堂・大楠の駐車場を利用可) ※外観のみ見学可



MAP



長崎街道小田宿に建つ銀行兼住宅跡

江戸時代、町人文化が栄えた長崎街道小田宿。かつては米倉庫が並び、旅人宿や人家が軒を連ねていた通りに建つ関川家住宅は、明治中期に建てられたといわれている。農商銀行株式会社として活用された事務所兼自宅の敷地内には、長崎街道を示す安政5年(1858)の道しるべが今も残っている。

巡る語る佐賀県遺産

小城市・多久市エリア



JR 唐津線 小城市駅本屋

小城市三日月町久米2076-1
☎0952-37-6121 (小城市) 駐車場・駐輪場あり



MAP



平成26年の改修で 建築当初の姿に復元

JR唐津線は、唐津炭田の開発に伴う唐津港までの輸送を目的に建設され、全線開通した明治36年(1903)に小城市駅も開業した。駅舎は木造平屋建てで、屋根は奇棟造り、棧瓦葺き。映画「男はつらいよ ぼくの伯父さん」のロケ地にもなった。普段は市民の交通手段として、イベント時には観光の起点としても多くの人に親しまれている。



村岡総本舗本店・村岡総本舗羊羹資料館

小城市小城市861 JR小城市駅より約1.8km 入館無料 本店:9:00~18:00
資料館:9:00~17:00 休館日なし ☎0120-35-8057 (村岡総本舗) 駐車場あり



MAP



羊羹の歴史を伝える 資料館

砂糖文化を広めた長崎街道はシュガーロードとも呼ばれ、小城市では羊羹が名産となった。戦時中、陸軍の御用物資として保存食に最適だった羊羹の需要拡大を受けて昭和16年(1941)に建てられた砂糖蔵は、現在、羊羹資料館になっている。木造寄棟屋根の和風建築、正面は煉瓦とタイル張りで洋風の意匠。高砂式にして、防火・防湿に優れた造りにしている。

SAGATOCO

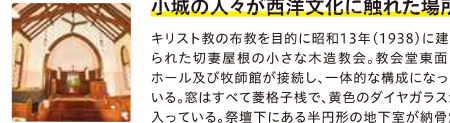
深川家住宅	約1.7km	JR小城市駅	約750m	日本福音ルーテル小城市教会
天山酒造	約3.5km		約1.8km	村岡総本舗 / 羊羹資料館
江里山棚田	約5.6km		約1.5km	小柳酒造

JR唐津線	約450m	牛津赤れんが館
	約450m	牛津会館



日本福音ルーテル小城市教会

小城市小城市170-8 JR小城市駅より約750m
☎0952-72-3221 (小城市ルーテル子ども園)
※内部見学は要連絡



小城市の人々が西洋文化に触れた場所

キリスト教の布教を目的に昭和13年(1938)に建てられた切妻屋根の小さな木造教会。教会堂東面にホール及び牧師館が接続し、一体的な構成になっている。窓はすべて菱格子棧で、黄色のダイヤガラスが入っている。祭壇下にある半円形の地下室が納骨堂として利用されているのは他に類をみない。



MAP



小柳酒造

小城市小城市903-1 JR小城市駅より約1.5km
☎0952-73-2003 (小柳酒造) 駐車場あり

煉瓦造りの煙突は地域のランドマーク

文化年間(1804~1818)創業の酒蔵。主屋は町屋造りで江戸後期建築と推定されている。煉瓦造りの煙突は酒蔵のシンボルの存在でもあり、この他明治から昭和にかけての醸造工程の建物群が現存している。銘柄は「高砂」。



MAP



深川家住宅

小城市小城市877-2
JR小城市駅より約1.7km



須賀神社参道に建つ旧造り酒屋

旧小城市下町と鎮守の須賀神社を結ぶ参道沿いに建つ町家。元は造り酒屋で、主屋の一角を占めていた店頭で酒の販売を行っていた。主屋は江戸末期建築と推定されていて、主屋と土蔵が渡り廊下でつながっている。外観は真壁で二階両端の戸袋を白漆喰で塗り込めている。



MAP



天山酒造

小城市小城市岩蔵1520 JR小城市駅より約3.5km
☎0952-73-3141 (天山酒造) 駐車場あり

祇園川沿いに映える白漆喰壁の酒蔵

祇園川の名水を利用して、文久元年(1861)頃から水車で精米・製粉及び製麵業を始め、明治8年(1875)に酒造業を創業。明治蔵、大正蔵だけでなく水車精米時代の遺構も見逃さない。天山山系を背景に大きな白壁漆喰の酒蔵群は特徴ある景観を見せる。清酒「天山」等を製造し、蔵の一角では交流イベントが開催されている。



MAP

巡る語る佐賀県遺産

小城市・多久市エリア



牛津赤れんが館

小城市牛津町牛津586-1 JR牛津駅より約450m
☎0952-66-0221(牛津会館管理人室) 駐車場あり
※催事時のみ開館※施設利用は要予約

商人の町うしづを印象づける
赤れんが倉庫

牛津は江戸時代、長崎街道の宿場町牛津宿として、また有明海に面した港町佐賀三津のひとつとして栄え、商都牛津の名を馳せていた。赤れんが館は、明治時代後期に建てられ、玉屋デパートの前身である田中丸商店の倉庫だった。平成6年、牛津町に寄贈された後は、様々なイベントで活用されている。



MAP



牛津会館

小城市牛津町牛津586-1 JR牛津駅より約450m
☎0952-66-0221(牛津会館管理人室)
※施設利用は要予約

九州屈指の財界人
田中丸善蔵の邸宅

赤れんが館に隣接して建つ和風住宅。九州の財界人として著名で、玉屋デパートの創始者である田中丸善蔵の邸宅として建てられた。内部を繊細な数寄屋風にまとめた木造建築で、南棟と北棟に分かれた棟を畳廊下でつないでいる。南棟の広間の脇には茶室を設けている。



MAP



光栄菊酒造

小城市三日月町織島2602-3 (JR小城市より約3.7km)



MAP



レンガ煙突のある、 ドラマチックな復活酒蔵

光栄菊酒造の建造物群は、明治期から昭和初期にかけて建てられ、所有者が変わりながらも150年間酒造りが続けられた。平成18年に一度、酒造業は幕を閉じたが、平成31年、有志により建物と蔵の名称が引き継がれ「光栄菊」の銘柄のまま酒造りが再開されている。酒蔵南方からの眺めは佐賀の田園風景を良好に伝えている。



江里山の棚田

小城市小城町岩蔵 JR小城市より約5.6km ☎0952-37-6125(小城市)



MAP



棚田の畔を 赤く彩る彼岸花は 江里山の宝

天山山系南側の中腹に位置する江里山地区は、天文年間(1532~1554)の初め頃に村が形成されたと伝えられる。一斉草刈りなどを行い、約600枚の棚田を代々守り続けている。彼岸花は、稲穂が実る9月中下旬が見頃で、毎年「彼岸花まつり」を開催して地区の魅力を発信している。「日本の棚田百選」にも認定されている。



多久市西溪公園 寒鴛亭

多久市多久町1975 JR多久駅より約3.9km
☎0952-74-3591(指定管理者:西九州建設株式会社) 駐車場あり ※施設利用は要予約



MAP



文教の里多久の基盤 炭鉱王が遺した文化拠点

多久市出身の炭鉱王 高取伊好による大正11年(1922)の寄附をもとに、図書館や西溪公園とともに村の公会堂として建てられた。床の間にある高取翁の筆書「寒鶯待春」が、名の由来。冬の間、鶯は一生懸命笛鳴きをし、春に美しい声を出す。「多久の村民も一人前の人物として世に出るために、この公会堂で学びなさい」という翁の願いが込められている。

Area Topics 自転車走ろう # レンタサイクル

【小城市エリア】
ゆめぶらっと小城市
料金:無料(保証料1,000円、返却時に返金) 8時30分~20時
休み:12月30日~1月3日、その他臨時休業日あり
☎0952-37-6601



レンタル料はなんと無料!!時間があったらぜひ自転車で小城市の魅力を発見してみよう。
※事前予約不可、自転車3台

【多久市エリア】
多久市まちづくり交流センター「あいばれっと」
料金:4時間以内1,000円、4時間超8時間以内2,000円
貸出時別途保証料500円(返却時返金)
9時~17時 ☎0952-20-2203



オシャレでスタイリッシュなスポーツバイクで多久市の観光スポットを巡ってみませんか?
貸出台数:3台(L,M,S/各1台ずつ)

巡る語る佐賀県遺産

佐賀市エリア

佐賀市歴史民俗館周辺 JR佐賀駅より約2km

佐賀市歴史民俗館は、長崎街道周辺に建つ旧古賀銀行・旧古賀家・旧牛島家・旧三省銀行・旧福田家・旧森永家・旧久富家の7館をさし、佐賀市で整備保存されている。

開館時間：各館 9:00～17:00 休館日：月曜（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（その日が土・日曜の場合は除く）、12月29日～1月3日



本格的洋風建築の貴重な歴史遺産

明治18年(1885)に古賀善平が古賀銀行を設立し、明治39年(1906)に現在地に本店を新築して、九州の五大銀行に数えられるまでに成長した。大正5年(1916)に県内洋風建築の草分けと称される舟木右馬之助が設計に関わり大増築したが、不況により昭和8年(1933)に銀行は解散した。その後は商業会議所として改装されたが、現在は増築当時の姿に復元され、明治期の床の一部や装飾的な暖炉「マントルピース」が残っている。

佐賀市歴史民俗館 旧古賀銀行

佐賀市柳町2-9 入館無料(企画展を除く) 【1階:カフェレストラン】
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館) 駐車場あり



MAP



佐賀市歴史民俗館 旧久富家住宅

佐賀市柳町4-16 【1階:カフェ、写真館、2階:レンタル着物、工房など入居】
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP



履物問屋だった時代の看板も残る

大正10年(1921)、履物商を営む初代久富亀一が「履物問屋 久富商店」として建てた。今でも土間の奥には「履物問屋」と書かれた木製の看板が残っている。外観は大棟の妻壁を大きく見せ、大空間の勢いを感じさせる。主屋の西にある土蔵造りとの間は、南側の裏十間川沿いへ通り抜ける通路になっており、往時の面影を感じられる。



佐賀市歴史民俗館 旧古賀家

佐賀市柳町3-15
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP

住居と銀行建物との一体感が魅力

古賀銀行の初代頭取・古賀善平の住居で、旧古賀銀行の東隣に建つ。主屋は明治17年(1884)、古賀銀行開業に先立って建てられたと伝えられる。主な部材は当時のままで、15ある和室には見事な欄間や襖絵が残されている。住居の周りは門と塀に囲まれ、銀行と一体となって残されているところに価値がある。



佐賀市歴史民俗館 旧三省銀行

佐賀市柳町3-12
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP

伝統的な町屋建築の銀行

明治15年(1882)に建築。伝統的な町屋建築でありながら銀行業務にあわせて工夫された空間構成が特徴である。2階座敷などに施された細かな意匠、大胆な外部意匠など、明治前期の息吹が感じられる建築であり、銀行の後は医院や住居として利用された。



佐賀市歴史民俗館 旧牛島家

佐賀市柳町4-9
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP

旧城下町最古の町屋建築

江戸時代、町の峠役(おとなやく)を務めた足軽高楊伊助が問屋を営んでいた建物で、もとは佐賀市朝日町(旧今宿町)にあったが、平成8年に現在地に移転復元された。18世紀前期の建築と考えられ、その後、明治後期に今のような姿に整えられた。佐賀旧城下町に残された町家建築の中では最古とみられ、町家建築を知るには貴重な建物である。



佐賀市歴史民俗館 旧森永家住宅

佐賀市柳町4-7 【北蔵】和紅茶専門店 【居宅】錦島織通製作実演
【南蔵】佐賀の工芸品展示 ☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP

煙草製造の先駆け「森永煙草製造所」

寛政年間、柳町で森永家が藩の御用煙草を製造したのが佐賀の煙草製造のはじまりと伝えられ、明治時代に作られた「富士の煙」は香りが良く、佐賀の名物となり、大隈重信も愛用したといわれている。煙草の専売化に伴い呉服店に転じて作られた森永呉服店の看板が現在も残っており、当時を偲ぼせる。明治前期に建てられた住宅と土蔵、南土蔵から構成されている。



佐賀市歴史民俗館 旧福田家

佐賀市松原4-3-15
☎0952-22-6849(佐賀市歴史民俗館)



MAP

佐賀を代表する事業家が手がけた住居

明治末期から大正・昭和にかけて、佐賀セメント、佐賀軌道会社の設立に尽力し、佐賀を代表する事業家として活躍した福田慶四郎の住居で、大正7年(1918)に建てられた。完成度の高い多様な接客空間が特徴的で屋敷地の構成をはじめ、設備、調度品も含めて当時の姿をよく残している。現在は、佐賀錦振興協会の活動拠点として「佐賀錦」の織り実演の見学や体験ができる。

SAGATOCO

野中島厚園	約3km	約2km	旧馬場家住宅
山口亮一旧宅	約2.4km	約2km	佐賀市歴史民俗館(旧古賀銀行・旧久富家住宅・旧古賀家・旧三省銀行・旧牛島家・旧森永家住宅)
旧百崎家住宅	約2.7km	約2.5km	佐賀市歴史民俗館(旧福田家)

JR佐賀駅

Area Topics

佐賀市歴史民俗館を巡り、煎茶で一服

煎茶の祖・売茶翁を知る肥前通仙亭

肥前通仙亭(煎茶・甘味・土産等)
佐賀市松原四丁目6番18号
休み:毎週月曜
☎0952-65-2152
駐車場:23台

佐賀県は、お茶栽培発祥の地(神埼市東青旅)。なかでも日本人の暮らしに煎茶道を浸透させた高遊外売茶翁は佐賀市出身で、肥前通仙亭では、佐賀のお茶文化や煎茶の祖・高遊外売茶翁にまつわる資料を展示している。歩き疲れたら、煎茶でちょっと一服を。

巡る語る佐賀県遺産 佐賀市エリア



旧馬場家住宅

佐賀市柳町1-12
JR佐賀駅より約2km
※外観のみ見学可



MAP

佐賀藩の藩医が住んだ住居

幕末から明治に入る頃、馬場家の祖先にあたる佐賀藩の藩医だった漢方医の高宗弘堂が住み、ここで開業したと伝えられている。嘉永7年(1854)の「佐嘉城下町竈帳」には、岡部空之助組侍の古賀元恭が住んでいたと記されている。18世紀末から19世紀初期の建築と推定され、表の腕木門も同時期のものと考えられる。



旧百崎家住宅

佐賀市水ヶ江3-10-20
JR佐賀駅より約2.7km
※外観のみ見学可



MAP

武家地の風情を残す貴重な住宅

明治前期の木造平屋建ての寄棟造、茅葺き屋根の主屋棟と、昭和6年(1931)に増築された2階建ての離れからなる。佐賀藩に仕えた俳人や御典医を祖先にもつ百崎欽一が大正初期に譲り受け、自身も医師や俳人として活躍した。かつての佐賀城下の武家地に建ち、武家住宅の特徴をよく残す主屋は往時の面影を今に伝える。



野中烏犀園

佐賀市材木町1-3-17 JR佐賀駅より約3km
☎0952-23-2065(野中烏犀園) 駐車場あり



MAP

江戸時代から続く漢方薬の老舗

寛永3年(1626)に創業した生薬商で、寛政8年(1796)に「烏犀園」という生薬の製造許可を得たことを受けて、この地に建てられた。主屋の裏手は建て替えられたものの、道路側から見る店舗と北側にある「冷書楼」と呼ばれる座敷は当時のまま。冷書楼では、藩の役人が薬の検査を行ったと伝えられる。



山口亮一旧宅

佐賀市与賀町1368 JR佐賀駅より約2.4km 入館無料 10:00~16:00
休館日:月曜 ☎0952-60-2978(山口亮一旧宅) 駐車場あり
※施設利用は要相談



MAP

佐賀美術界の拠点

佐賀美術協会の創設者・山口亮一画伯(1880~1967)の創作活動の場、後進の育成の場として佐賀の美術界の拠点となった。主屋は山口画伯の養父にあたる梅堂が十代藩主鍋島直正公の御典医としての地位を得た天保期(1830~1843)に、白石町の須古にあった建物を解体し、現在の地に移築したと伝えられている。



東与賀の干潟を望む シチメンソウ群生地

佐賀市東与賀町中、下古賀 JR佐賀駅より約12km
☎0952-45-1022(佐賀市東与賀支所) 駐車場あり



MAP

晩秋の干潟に広がる真っ赤なじゅうたん

東与賀の干潟に生息する希少植物シチメンソウは、晩秋になると色が変化し干潟を赤く染め「海の紅葉」と呼ばれている。約1.6kmに渡って広がるシチメンソウと渡り鳥、干潟の景色は、この季節しか鑑賞できない佐賀の宝。南に雲仙、北に佐賀平野・天山・脊振山系と360度の景色を楽しめる。

Area Topics

世界に誇れる干潟の情報発信基地

東よか干潟ビジターセンター「ひがさす」



東よか干潟は国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されており、日本一のシギ・チドリ類の渡来数を誇り、ムツゴロウやシオマネキ、ワラスなどがユニークな干潟の生き物も数多く生息している。展望回廊から360度見渡せる干潟や田園風景は人々に癒しを与えてくれる。

DATA 佐賀市東与賀町中2757-4
干潟よか公園西側
入館料:無料 9:00~17:00
休み:月曜(祝日の場合は翌平日)、
年末年始(12月29日~1月3日)
☎0952-37-0515

SAGATOCO

JR佐賀駅

約1.8km 徴古館

約12km 東与賀の干潟を望むシチメンソウ群生地



徴古館

佐賀市松原2-5-22 JR佐賀駅より約1.8km
入館料:300円(中学生以下無料)
休館日:展示室は企画展開催期間中のみ公開(徴古館HPで要確認) ※外観はいつでも見学可
☎0952-23-4200(鍋島報効会) 駐車場あり



MAP



昭和初期の佐賀県を 代表する洋風建築の一つ

昭和2(1927)年、12代侯爵鍋島直映公により、佐賀県内初の博物館として創設された。当時、一帯は「銅像園」と呼ばれ、10代藩主鍋島直正公の銅像などが建てられていた。建物は、県内では初期の本格的な鉄筋コンクリート造りの建造物として貴重である。現在も創設時の思いを受け継ぐ郷土の歴史博物館「徴古館」として活用されている。

巡る語る佐賀県遺産 神埼市エリア



仁比山神社の仁王門

神埼市神埼町1692-2
JR神埼駅より約5.2km
☎0952-53-0340(仁比山神社) 駐車場あり



九州最古級の仁王が祀られる山門

桜や紅葉の景勝地としても有名な仁比山地区にある仁比山神社は、山の神・農業の神が祭られており、地元では山王さんと呼ばれ親しまれている。神社入り口にある仁王門は、江戸時代に建てられ、3間1戸の八脚門が特徴。仁王像は九州では最古級で、門に向かって右に阿形、左に吽形の仁王像が安置されている。



ひのはしら一里塚

神埼市神埼町田道ケ里1080
JR神埼駅より約1.4km 駐車場あり



長崎街道に唯一残る一里塚

筑前・筑後・肥前境の三國峠を基点に、一里(約4キロ)ごとに江戸(東京)へ向かって左側に設置された目安塚の一つ。その名のとおり「ひのはしら」は緋色(赤色)のことで、昔、この場所に柳田宮の赤木の鳥居がそびえていたことからつけられた。頂上のいぼ地蔵は、立願には、いり豆を好み、また、脊振山との背比べのため土を高めることを好んだという。



旧古賀銀行神埼支店

神埼市神埼町神埼3-438 JR神埼駅より約900m
☎0952-37-3593(神埼市) 駐車場あり



長崎街道に建つ 大正時代の銀行建築

県内洋風建築の草分け 舟木右馬之助の設計で、大正3年(1914)に建てられた。屋根は、椽瓦葺き寄棟造りで、正面中央に半円形のドーマーウィンドウを有し、両端に棟飾りを置く。古賀銀行が昭和8年(1933)に解散した後は、産院や歯科医院として活用された。外観は洋風だが、木造かつ伝統的な和小屋で屋根を支えるなど、在来の技術で建てられている。



脊振神社上宮弁財天石宝殿と関連遺産群

神埼市脊振町服巻1359-5
JR神埼駅より約23km 駐車場あり



五穀豊穰開運財運の 神様として崇敬を 集める神社

天和年間(1681~1684年)に始まった国境を巡る農民の争いは、佐賀藩と福岡藩の論争に発展した。元禄6(1693)年、佐賀側が勝訴したことを受け、藩主鍋島綱茂が国境を後世に残すべく、元禄10(1697)年、石宝殿を建立した。脊振山頂に建立されたことからは、鍋島藩の思いの強さを感じられる。



下村湖人生家

神埼市千代田町崎村895-1 JR神埼駅より約7.7km
入場無料 10:00~17:00(12月~2月は16:30まで)
休館日:月曜、年末年始 ☎0952-44-5167(下村湖人生家) 駐車場あり



下村湖人の 精神が息づく生家

千代田出身の教育家・作家下村湖人の生家。勘定方をしていた湖人の祖父が蓮池鍋島藩邸にあった建物を譲り受けこの地に移設したと伝えられている。著作「次郎物語」の中にも間取りや庭の様子が描かれ、映画化された際の舞台にもなった。住居は明治初期の建造物としても価値があり、当時の暮らしがうかがえる。

SAGATOCO

旧古賀銀行
神埼支店

約900m

JR
神埼
駅

約1.4km

ひのはしら一里塚

約5.2km

仁比山神社の仁王門

約7.7km

下村湖人生家

巡る語る佐賀県遺産

鳥栖市・みやき町・吉野ヶ里町・基山町エリア



つつじ寺 大興善寺

三養基郡基山町園部3628 JR基山駅より約4.5km
☎0942-92-2627(大興善寺) 駐車場あり(時期により有料)



「一目1万本」のつつじに 感涙!写真愛好家が集う つつじ寺

寺の始まりは、奈良時代に高僧行基がこの地で十一面観世音菩薩を刻み安置したことが由来といわれている。四季を通じて新緑やもみじに彩られ、4月下旬から5月にかけてはつつじが咲き誇ることから「つつじ寺」の通称も。参道を抜けた石階段を上ると、落ち着いた佇まいの中に江戸時代の部材を使用した仁王門、茅葺屋根の本堂が迎えてくれる。



荒穂神社

三養基郡基山町宮浦2050 JR基山駅より約3.1km



平安時代の記録に残る 歴史ある神社

特別史跡基肄城跡がある基山(きざん)の南麓に、山頂を背にする形で立つ。平安時代の歴史書に記されており、歴史的価値も高い。現在は、安政2年(1855)建造とされる拝殿、同5年(1858)建造の三間社流造りの神殿、明治17年(1884)建造の参籠殿が残っている。年間を通じて「夏越し祭り」や「御神幸祭」など様々な行事が行われている。

SAGATOCO

JR 基山駅	約3.1km	荒穂神社
	約4.5km	つつじ寺 大興善寺

JR 中原駅	約3km	山田ひまわりとハゼノキ景観
	約3.6km	天吹酒造
JR 鳥栖駅	約8.4km	古木の杜 河内大山祇神社
JR 吉野ヶ里公園駅	約4.4km	鎮守の杜 下石動天満宮



天吹酒造

三養基郡みやき町東尾2894 JR中原駅より約3.6km
☎0942-89-2001(天吹酒造) 駐車場あり



脊振山系の 恵みを受けた酒蔵

江戸時代元禄年間創業の酒蔵で「天吹」という銘柄で親しまれている。明治前期に建てられた主屋は、昔の面影を残しながら丁寧に改修を施し、イベントなどに活用されている。敷地奥へ進むと、明治後期の仕込蔵、県では民間初の鉄筋コンクリート造りといわれている大正時代に建てられた地下貯蔵庫がある。



鎮守の杜 下石動天満宮

神埼郡吉野ヶ里町石動2351-1 JR吉野ヶ里駅より約4.4km



館の鬼門に 建てられた天満宮

菅原道真の子孫、菅原広玄(ひろはる)が戦国末期の元龜3年(1572)、立石村(鳥栖市)から領地を移した際、館の鬼門にあたるこの場所に社殿を建立して道真を奉祀したという由緒が伝えられる。室町前期の神像や江戸前期の肥前鳥居なども残されているほか、樹齢550年の大楠や450年の大銀杏、農業用水路「前川」など、歴史を感じることができる。

巡る語る佐賀県遺産

鳥栖市・みやき町・吉野ヶ里町・基山町エリア



向日葵の黄色と ハゼの紅葉との 見事な色彩コントラスト

山田区は脊振山系東南部に位置する中山間地域であり、清らかな寒水川の流れ、豊かな水田、秋に鮮やかに色づくハゼ山といった里山景観を守り育んできた。寒水川のせせらぎと共に、秋に咲くひまわりと、ひまわり園から望むハゼノキの景観は、この地域を象徴する里山景観である。

山田のひまわりとハゼノキ景観

三養基郡みやき町大字裏原 山田水辺公園そば JR中原駅より約3km
☎0942-96-4208(みやき町観光協会) 駐車場あり



MAP



「塩買い峠」沿いに残る 守り継がれた鎮守

本村・谷口両地区の住民によって長い間守られてきた神社。かつては対馬藩の飛地で、この辺りは塩買い峠とも呼ばれた交易のルートでもあった。社殿は江戸時代後半に建てられた社殿のある境内には、イチヨウ、イヌマキ、モミジなど「佐賀の名木・古木」に選定された9本を含む巨木が境内を覆っている。紅葉に合わせてライトアップも行われている。

古木の杜 河内大山祇神社

鳥栖市河内町本村・谷口 JR鳥栖駅より約8.4km
☎0942-85-3695(鳥栖市)



MAP

「佐賀県遺産」とは、

自治体等からの申請により、審議会の審議を経て、佐賀県知事が認定した佐賀県内の“美しい景観の地区”または“地域を象徴する建造物”です。

Q:「佐賀県遺産」に認定される対象は？

佐賀県遺産の対象には「地区」と「建造物」があります。国・県指定文化財の建造物、国選定文化財である地区は対象外となりますが、文化財を核として美しい景観を呈している地区は対象となります。

地区

自然と人間がつくりあげたものが調和し、歴史や風土など佐賀県ならではの個性と魅力を感じさせる一団の地区。
(自然景観地区・歴史景観地区・農山漁村景観地区・産業景観地区・眺望景観地区)



建造物

地域を象徴する建造物で、文化的に高い価値を有するもの又は景観上重要なもの。(建築物、土木構造物、工作物)



Q:「佐賀県遺産」の認定申請をするにはどうしたらいいの？

佐賀県遺産への認定を希望される場合は、原則として市町に相談し、この相談を受けた市町が申請することとなります。詳細は県の景観担当又は所在市町までご連絡ください。

Q:どのような視点で評価されるの？

- ① 佐賀県遺産としての価値があるか
 - ② 対象にまつわる物語があるか
 - ③ 保存・活用に取り組まれているか
- ▶ 景観・建築・文化財・地域づくり等の有識者が現地を視察して評価します。